目次

- IPアドレス制限の設定
  - スマホアプリのIPアドレス制限設定
- 管理者のみIPアドレス制限
- アクセス制限時の表示
- 登録外IPからのログインを許可する方法
  - 1特定の管理者を許可する場合
  - 2特定の利用者を許可する場合
  - 3全ユーザーを許可する場合

接続元のIPアドレスにより、ログイン可能なアクセス元を制限できます。
こちらページでは、ログインを許可するIPアドレスの制限設定方法と、登録外IPアドレスからのログイン許可に関する手順を説明します。
※ログインIPアドレス設定によってユーザー全員がログイン出来なくなった場合は、Shachihata Cloudサービス担当「pa-cloud-support@shachihata.ne.jp」までご連絡ください。

IPアドレス制限の設定

管理者画面

1. 左側のメニューより［全体設定］＞［環境設定］をクリックします。

2□□IPアドレス設定］タブを開き、ログインIPアドレス設定の［登録］をクリックします。



3□IPアドレスを入力し、［登録］をクリックします。



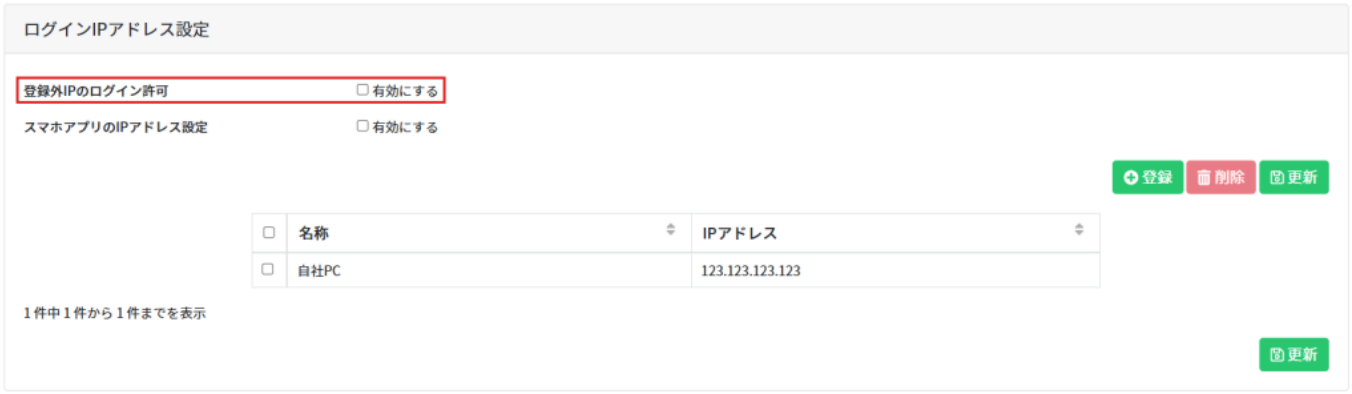
● 1つずつ設定する場合
IPアドレスを直接入力します。
お使いのグローバルIPアドレスはこちらのサイトからお調べいただけます。（外部ページに遷移します。）

● 範囲指定で設定する場合
方法1：アスタリスク（*）で設定
例：123.123.123.*

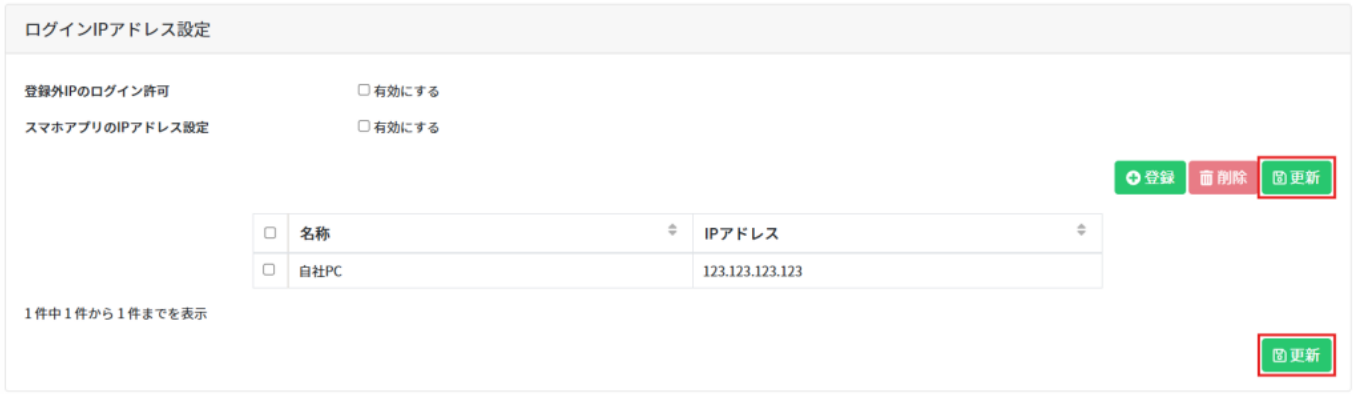
→ 123.123.123.0～123.123.123.255 の256個のIPが許可されます。

方法2：サブネットマスクで設定
例：123.123.123.0/24
→ 同様に 123.123.123.0～123.123.123.255 の範囲が許可されます。

4．IPアドレスの登録後、［更新］ をクリックして設定を反映します。
「登録外IPのログイン許可」にチェックが入っている場合、チェックを外してください。



5．登録済みのIPアドレスをクリックすることで、更新・削除が可能です。
更新・削除後は必ず ［更新］ をクリックして反映してください。



スマホアプリのIPアドレス制限設定

スマホアプリにもIPアドレス制限を適用するにはIPアドレスを登録後、「スマホアプリのIPアドレス設定」にチェックを入れて［更新］をクリックしてください。



管理者のみIPアドレス制限

管理者画面

管理者アカウントに対してのみIPアドレス制限を適用することができます。
※有料オプション「セキュリティ強化」をご契約の場合のみご利用いただけます。

1. 上記手順でIPアドレスを登録します。

2. 「管理者のみIPアドレス制限」にチェックを入れ、［更新］をクリックします。



この設定により、管理者は登録された IP アドレスからのみアクセスできるよう制限されますが、一般利用者はこの制限の対象外となります。

アクセス制限時の表示

管理者画面 利用者画面

許可されていないIPアドレスからアクセスがあった場合、ログインは制限され、該当ユーザーにはログインできない旨のメッセージが表示されます。



登録外IPからのログインを許可する方法

管理者画面

必要に応じて、特定の管理者・利用者、または全ユーザーに対して、登録外IPアドレスからのログインを許可することができます。

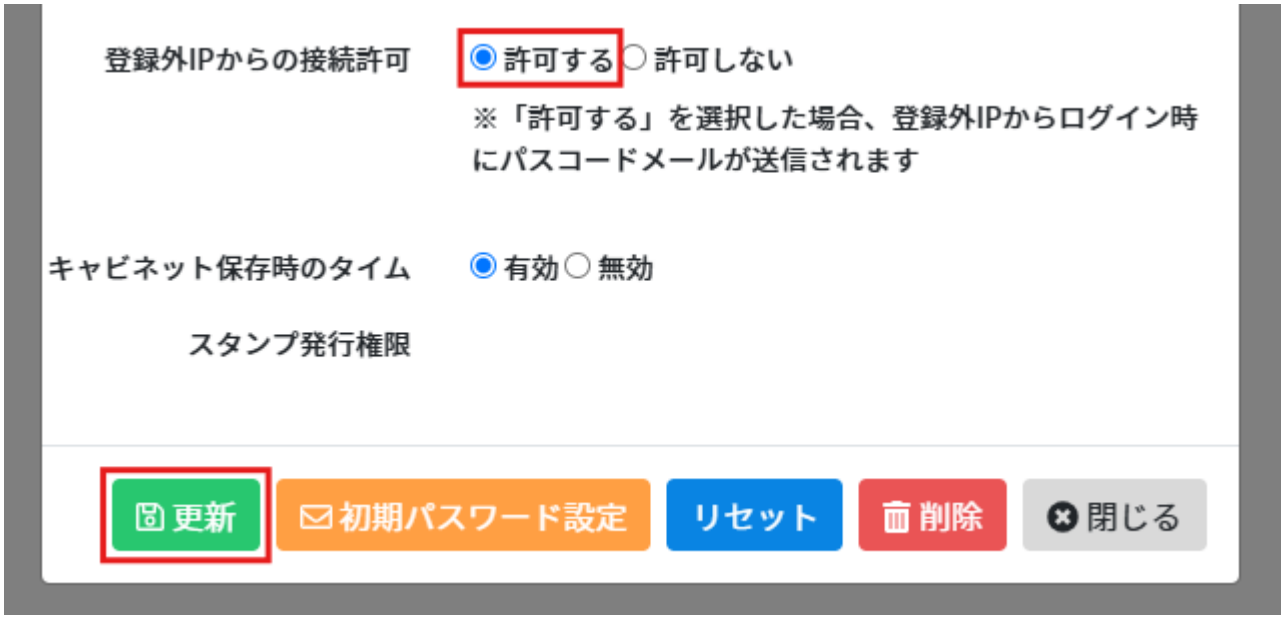
1特定の管理者を許可する場合

1. 左側のメニューより［管理者設定］＞［管理者設定］をクリックします。

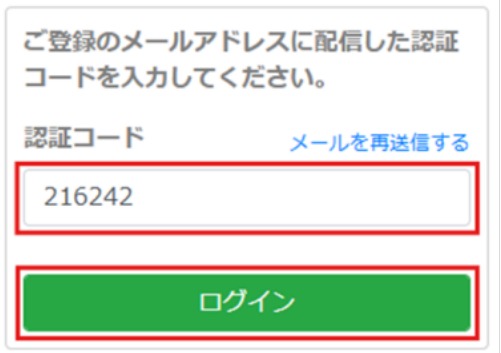
2. 管理者一覧より該当の管理者を選択します。



3. 「登録外IPからの接続許可」を「許可する」に設定し、［更新］をクリックします。



【登録外IPからアクセスする際の操作】
登録外IPからログインする際には、該当の管理者宛に「認証コードの発行」メールが送信されます。
メールに記載された認証コードを入力してログインします。





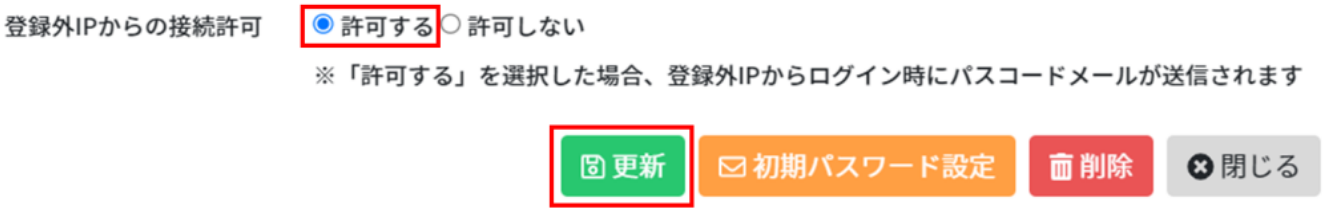
2特定の利用者を許可する場合

1. 左側のメニューより［利用者設定］＞［利用者設定］をクリックします。

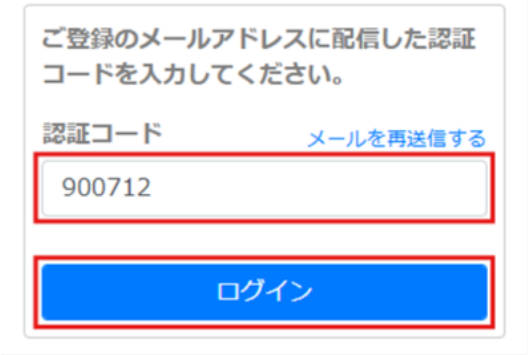
2．利用者一覧より該当の利用者を選択します。



3．「登録外IPからの接続許可」を「許可する」に設定し、［更新］をクリックします。



【登録外IPからアクセスする際の操作】
登録外IPからログインする際は、該当の利用者宛に「認証コードの発行」メールが送信されます。
メールに記載された認証コードを入力してログインします。





3全ユーザーを許可する場合

1. 左側のメニューより［全体設定］＞［環境設定］をクリックします。

2□□[IPアドレス設定］タブにて「登録外IPのログイン許可」にチェックを入れて、［更新］をクリックします。



【登録外IPからのアクセスがあった場合】
登録外IPからのログインが発生すると、利用責任者宛に「ログイン通知」メールが送信されます。
メールにはログインしたユーザー名（メールアドレス）およびIPアドレスが記載されます。



【関連リンク】
・機能IPアドレス制限設定方法